



教育環境が充実するまち

佐藤 剛太

問 老朽化した岩沼西小体育館の改修、改築を検討するための劣化調査の結果を伺う。

教育次長 屋根、外壁などに劣化は見られましたが、建物の主要構造部である柱の傾斜や、基礎の不等沈下については、構造、耐力に影響を及ぼすことはないという結果なので、建て替えではなくて、長寿命化改修を行います。

問 建て替えではなく長寿命化改修を行うことによる市のメリットを伺う。

教育次長 工事費用では、建て替えと比べ4割から5割程度の縮減が可能で、工事期間も3割から4割程度の期間短縮、また廃棄物処理に係る費用削減が可能であることや、環境への負荷が少ないことなどが挙げられます。

問 西小体育館の改修に、どの程度予算を見込んでいるのか伺う。

教育次長 工事費用は2億円を超えるの見込んでいます。

スケジュールはどうなる

問 長寿命化改修に入るに当たり、

今後のスケジュールを伺う。

教育次長 今定例会で補正予算をお認めいただいた後は、直ちに設計業務に取りかかり、学校施設環境改善交付金の交付決定を待つて、平成31年から2力年の工事を想定しています。

問 改修中の授業や学校行事を、どのように考えているのか。

教育次長 入学式、卒業式などの学校行事や体育の授業等は、市民会館や総合体育館など代替施設の確保と往復の送迎を考えています。

問 岩沼市の学校施設は、築35年以上の建物8割以上、30年以上の建物が6割以上を占める状況となっている。学校施設を維持していくために今後10年でのどの程度の経費が必要になるのか伺う。

教育次長 平成29年度から38年度までの10年間で全てを実施した場合、一般財源は18億円ぐらいと積算をしています。

40年を経過したものから順次計画を進めていく基本的な考え方ですが、財源と状況によっては必要な見直しを行います。



防災対策

菊地 忍

問 全国各地で災害が多発している中、市から市民への連絡手段を伺う。

総務部長 市のホームページ、FMいわぬま、緊急エリアメール、防災行政無線、屋外拡声子局、市の広報車、防災アプリで伝えています。

問 その他、災害発生時に避難所開設等の連絡を、自主防災組織や町内会へ電話連絡を行なっていると思うが、今の時代「メーリングリスト」や「LINE@」の地方公共団体無償プラン(※)などの活用を検討してはどうか。

総務部長 情報伝達の手段の一つとして検討したいと思っています。そのようなものの活用について、PRは十分するべきだと考えています。

LINE@導入の検討を

問 全国140の市でLINE@を導入し、さまざまな対策を講じている。主に市政だより、イベント情報、子育て情報、そして緊急情報を配信している。

緊急時の連絡手段は普段から使い慣れていることが重要である。導入を検討してはどうか。

総務部長 市の方で、このLINE@やメーリングリストについてどのように活用できるのかを、まずしっかりと研究し、その次に、自主防災組織などどのように活用ができるかの検討を進めたいと思っています。

※LINE@地方公共団体無償プランとは…

LINE@を活用して、市からのメッセージや緊急情報をリアルタイムでお届けできる、行政と住民をつなぐコミュニケーションツールです。

LINE@

◎その他の一般質問

・保育士及び介護士の人材確保